



じょいんと通信



第186号・湘南鎌倉人工関節センター・2021年9月



《当院で行っている臨床研究》

臨床研究とは、病気の原因や病態、診断や予防、新たな治療法や治療薬、医療機器の開発などのため、健康な人や患者さんを対象に行なう医学研究です。これらの研究の結果を活用し、将来同様の病気で悩む他の人々を救うことにつながります。製薬会社などが行う新薬の安全性・有効性を調べ、厚生労働省の承認を得るための臨床試験、いわゆる治験とは違います。

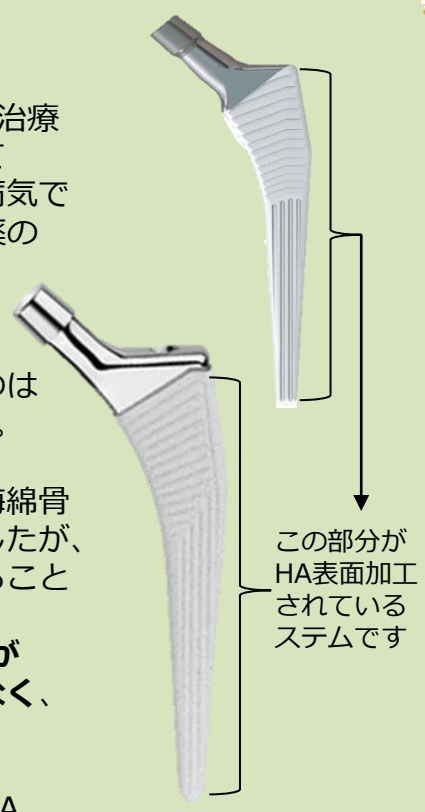
当院でもいくつかの臨床研究を行っており、私が担当しているのは**全周性ハイドロキシアパタイト (HA) 表面加工ステム**の研究です。

このステムの特徴は、表面に人工骨であるHAを全周性にコーティングしていることと、従来であれば大腿骨の内部にある海綿骨という比較的やわらかい骨を除去してからステムを挿入していましたが、海綿骨を除去せずに内部で圧縮してベッドを作り、そこに挿入することです。

HAがコーティングされていることで**患者さん自身の骨との固着が速い**、圧縮した海綿骨のベッドに設置するため、**骨への刺激が少なく、疼痛（いわゆる大腿部痛）が少ない**ことが期待されています。

当院では約4年前と2年前に日本に導入された2種類の全周性HA表面加工ステムを比較する研究を行っています。年齢、骨密度、大腿骨の形状などで適応となる患者さんを選び、研究の内容をご説明し、協力して頂ける場合は2種類のうちどちらかを使用して手術を行っています。術後は定期健診の際にステム周囲の骨密度を測定し、順調に固着しているかを確認しています。

現在も研究に参加して頂ける患者さんを募集中ですので、手術が決まり、術前検査（貯血1回目）に来て頂いた患者さんにお声をかけさせて頂くかもしれません。



この部分がHA表面加工されているステムです

この研究にご興味がある患者さんも是非声をかけて下さい。



整形外科 三原 政彦



◆お願い◆

現在、通常通りの外来診療を行っておりますが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)蔓延予防のため、外来待合室の3密を避けるため**原則患者本人のみ**の受診にご協力をお願い致します。(初診・貯血①は除く / 症状に応じて付添は可) 皆さまのご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

▼発信元:湘南鎌倉人工関節センター
<https://www.skjrc.jp/>
〒247-0061神奈川県鎌倉市台5-4-17
TEL:0467-47-2377
FAX:0467-47-2370
▼2021年8月手術件数(単位:件)
人工股関節置換術 :51
人工股関節再置換術 :0
その他:0
▼9月外来休診日:なし

